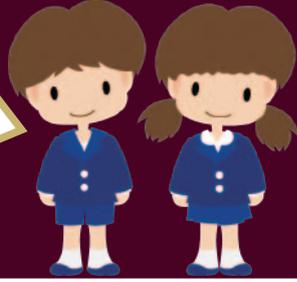


# A



## 武士のよろいパック 合戦時の武士の姿

戦国時代に登場した<sup>よろい</sup>鎧で、<sup>やり</sup>槍から身を守ること  
を考えてつくられています。しっかり身を守り、かつ動きやすさを求めた結果、このような  
二枚胴のものが増えていきました。また、鉄砲  
の出現により、胴を守る鎧だけでなく、顔につ  
ける<sup>ほおあて</sup>頬当なども着るようになりました。材質は  
鉄で、表面は<sup>うるし</sup>漆で仕上げられています。



# B



## 武士のよろいパック

# よろいの各部分の名称

兜（かぶと）  
頭を守るためにかぶった武具

頬当（ほおあて）  
あごから首にかけて  
を守る武具

胴（どう）  
体を守る武具

籠手（こて）  
腕全体を守る武具

佩楯（はいだて）  
足の上部を守る武具

前立（まえだて）  
かぶとにつける飾り

袖（そで）  
腕の肩からひじに  
かけてを守る武具

草摺（くさずり）  
腰から足の上側に  
かけてを守る武具

臑当（すねあて）  
足の下部を守る武具

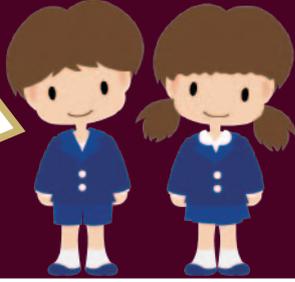




# 武士のよろいパック よろいの着付け方

これから着付けをはじめましょう。





# 武士のよろいパック よろいの着付け方

すねあて

## 1. 臑当を足につけます。





# 武士のよろいパック よろいの着付け方

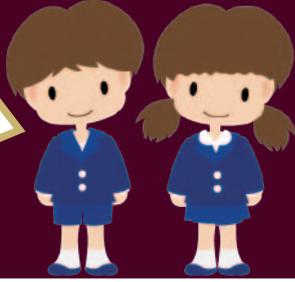
はいだて

## 2. 佩楯を腰の高さにつけます。



後ろで紐を結びます。





# 武士のよろいパック よろいの着付け方

## こて 3-1. 籠手を腕につけます。



白い紐は  
脇の下で結びます。





# 武士のよろいパック よろいの着付け方

こて  
3-2. 籠手を腕につけます。



黒い紐は  
手首にまいてかるく結びます。

白い紐は  
脇の下で結びます。





# 武士のよろいパック よろいの着付け方

## どう 4-1. 胴をつけます。

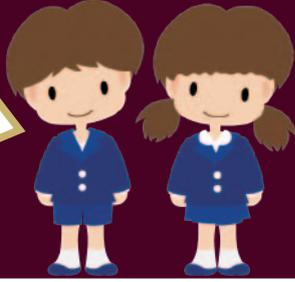


胴の横の紐を結びます。



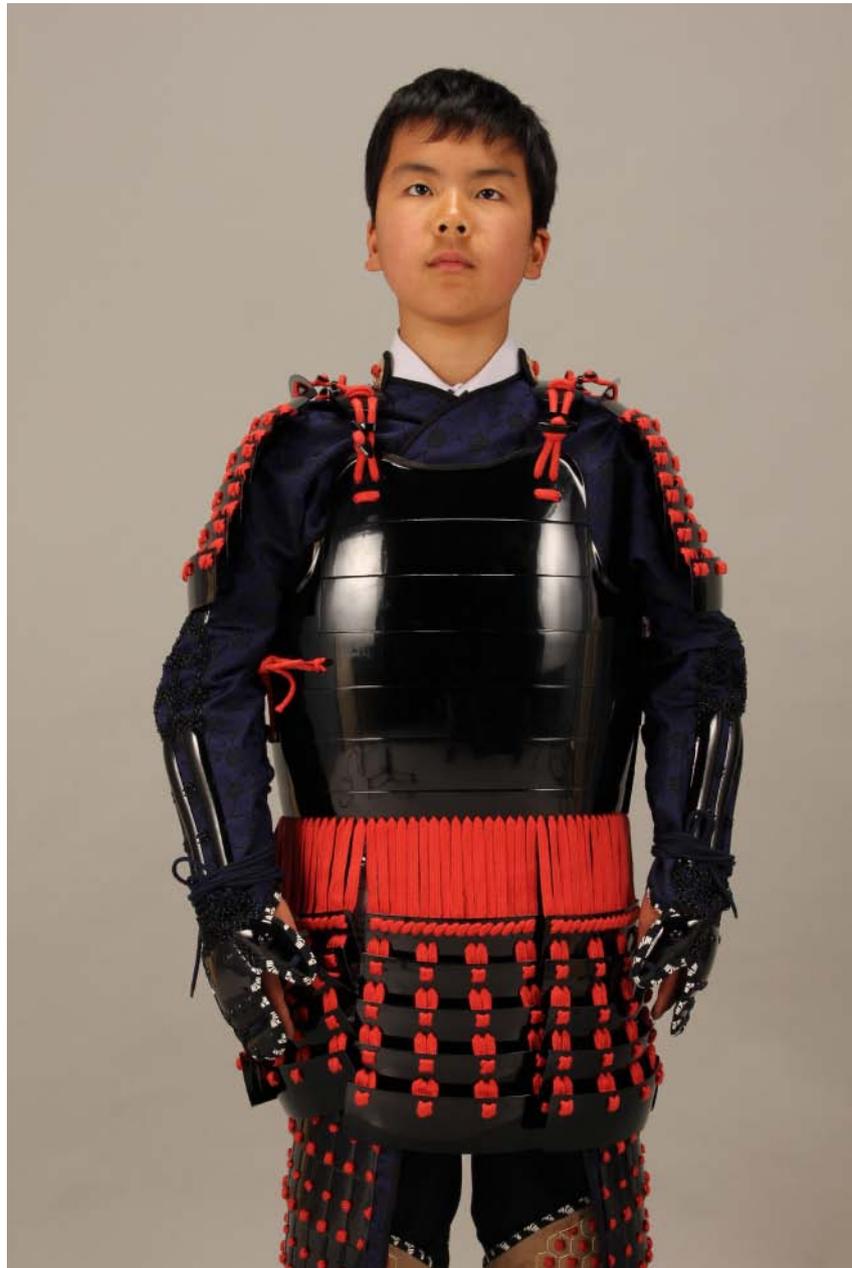
そで  
(袖は胴についた状態に  
なっています。)





# 武士のよろいパック よろいの着付け方

## 4-2. 胴をつけます。





武士のよろいパック

よろいの着付け方

ほおあて

## 5. 頬当を顔に当てます。





# 武士のよろいパック よろいの着付け方

まえだて かぶと

## 6. 前立を兜に取付けます。





武士のよろいパック

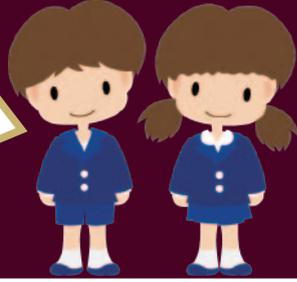
よろいの着付け方

かぶと  
7. 兜をつけます。



頬当を固定するように、  
あごの下でひもを結びます。





# 武士のよろいパック よろいの着付け方

## 8. 完成です。



D



# 武士のよろいパック

## よろいの収納方法

### 武士のよろいパック全内容物



D



武士のよろいパック

## よろいの収納方法

はいだて すねあて まえだて こて

1. 佩楯、臈当、前立、籠手を各袋に収納します。



D



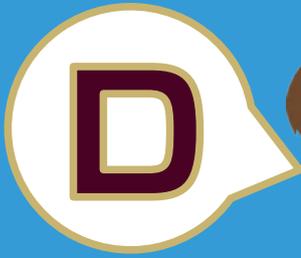
武士のよろいパック

よろいの収納方法

そで くさずり かぶと ほおあて

## 2. 袖、草摺、兜、頬当の各部分を留めます。





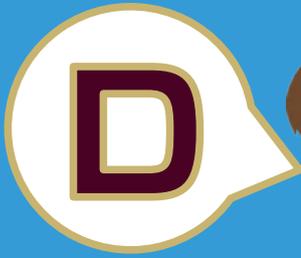
武士のよろいパック

よろいの収納方法

ほおあて

### 3. 頬当を収納します。





武士のよろいパック

よろいの収納方法

ほおあて

#### 4. 頬当に布をかけます。



D



武士のよろいパック

よろいの収納方法

かぶと  
5. 兜をのせます。



D



武士のよろいパック

よろいの収納方法

かぶと

6. 兜に布をかけます。



D

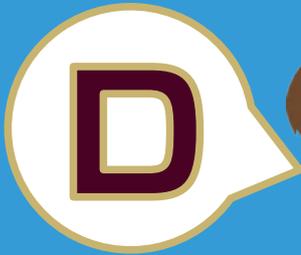


武士のよろいパック

よろいの収納方法

どう  
7. 胴を収納します。



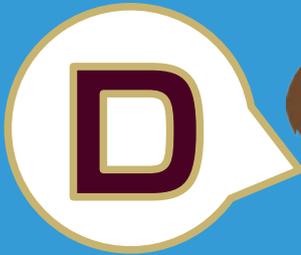


武士のよろいパック

よろいの収納方法

## 8. <sup>どう</sup>胴の収納状況



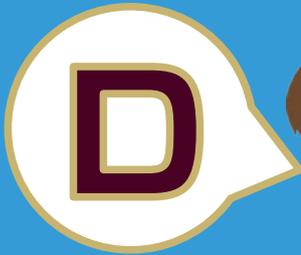


武士のよろいパック

よろいの収納方法

9. 側面の蓋を閉じます。  
ふた





武士のよろいパック

よろいの収納方法

まえだて

10. 前立を中央部に収納します。



D



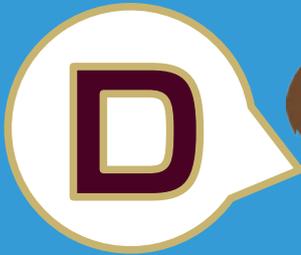
武士のよろいパック

よろいの収納方法

すねあて

11. 臑当を左側に収納します。



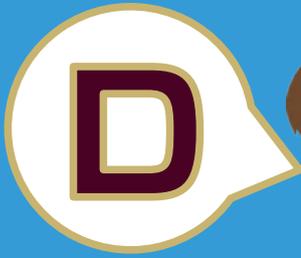


武士のよろいパック

よろいの収納方法

はいだて  
12. 佩楯を手前に収納します。





# 武士のよろいパック よろいの収納方法

こて  
13. 籠手を左手前に収納します。



D

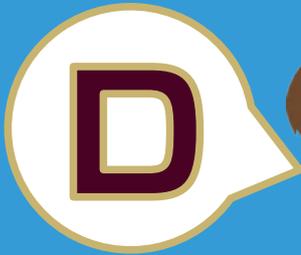


武士のよろいパック

よろいの収納方法

ふた  
14. 蓋をします。

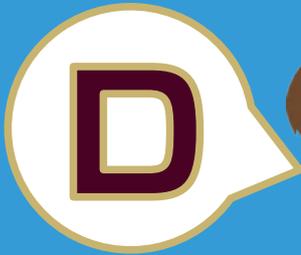




# 武士のよろいパック よろいの収納方法

## 15. ねじをします。





# 武士のよろいパック よろいの収納方法

## 16. 完成です。



E



## 武士のよろいパック

# 内容物チェック表

|       |              |     | 〈確認〉                     |                          |
|-------|--------------|-----|--------------------------|--------------------------|
|       |              |     | (貸出時)                    | (返却時)                    |
| よろい   | 兜 (かぶと)      | 1点  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
|       | 前立 (まえだて)    | 1点  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
|       | 頬当 (ほおあて)    | 1点  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
|       | 胴 (どう)       | 1点  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
|       | 袖 (そで)       | 2点  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
|       | 籠手 (こて)      | 2点  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
|       | 佩楯 (はいだて)    | 1点  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
|       | 臙当 (すねあて)    | 2点  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 解説シート | A 全体解説       | 1枚  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
|       | B よろいの各部分の名称 | 2枚  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
|       | C よろいの着付け方   | 11枚 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
|       | D よろいの収納方法   | 17枚 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
|       | E 内容物チェック表   | 1枚  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 補助教材  | 源平時代のよろい 大鎧  | 1枚  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
|       | 昔の合戦 後三年合戦絵巻 | 1枚  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

### ★使用するにあたっての注意

- よろいの大きさは、小学校5，6年生を主な対象としています。
- 胴を着付けする際には、重いので二人の先生で行うようにしてください。
- 万が一資料を破損した場合は、修理せずに博物館へご報告ください。

